

初出一覧（年号はすべて昭和）

第一部 対談

潮にむかつて立つ この男が流れを変える（四七年六月、大平正芳推薦本部）

一橋以来のわが道 大平正芳君よもやま話（如水

会々報、四九年二月号、如水会）

控え目の政治・静かな目 平和の心（一枚の絵、五三年六月号、一枚の絵）

住友に入っていたなら今ごろ常務（財界、四六年九月一日号、財界研究所）

『次期総裁』にのしあがった保守本流の巨象（週刊サンケイ、四六年六月一日号、産業経済新聞社）

暗夜に光をどう探すか（実業の日本、四九年二月一日号、実業の日本社）

政治家が聖書を読むとき（カトリックグラフ、四七年四月号、聖母の騎士社）

形正しければ影曲らず（ファイナンス、五一年六月号、大蔵財務協会）

七〇年代への対話 脱皮への道（東京新聞、四五年七月二六 七日、東京新聞社）

日米の実力者大いに語る（読売新聞、五三年四月一日、読売新聞社）

角栄君は全身これユーモアだね（サンデー毎日、四八年一月四日、毎日新聞社）

『政治の悲しき任務』の時代（JAFニュース、五二年四月一日、JAF）

第二部 エッセイ

私の好きな人（掲載誌不詳、三三年一月一日）

平常心（雄心、四二年二月二日、雄心会）

池田さんの潔癖（硯滴・四二年上期、大平正芳事務所）

高橋は清翁と農民（日本専売新聞、四二年五月二日、硯滴、四二年上期）

黙して変通（日本経済新聞「交友抄」欄、五〇年一月一日、日本経済新聞社）

眞鍋正直兄を追慕して(又信一四号、五三年八月、又信会)

天性の政治家 宮脇朝男君(日本経済新聞、交友抄) 欄、五三年五月四日、日本経済新聞社)

三中時代の思い出(観音寺第一高等学校創立七〇周年記念誌、四五年一月一日、香川県立観音寺第一高等学校)

21 高等試験断想(又信八号、一二年八月、又信会)

22 高松時代の思い出(又信、四二年四月一七日、又信会)

23 橋畔随想 大学教育と考える力(如水会々報、四〇年一月号、如水会)

24 税金随筆 明暗二重相(NP通信、三三年八月四日、NP通信社)

25 ふるさとにかける夢(四国新聞、五三年一月三日、四国新聞社)

26 県民の温かい声援胸に(四国新聞、五三年一月六日、四国新聞社)

27 汚職と民主政治(経済時代、三三年六月一日、不詳)

28 ある陣笠の独白(ジャーナル、三四年四月一日、ジャーナル社)

29 What's How(エコノミスト、四二年一〇月二四日、毎日新聞社)

30 照一隅(エコノミスト、四二年二月一九日、毎日新聞社)

31 会議の力学(如水会々報、四七年四月号、如水会)

32 受身意識からの脱却(又信、四四年四月号、又信会)

33 組織とモラル(雄心、四四年九月八日、雄心会)

34 日本を住みよく美しくしよう(大阪又信会々報、四七年、大阪又信会)

35 平和の中の秩序の創建(日本青年会議所二〇周年記念誌、四五年九月、日本青年会議所)

36 約束を守るということ(如水会々報、四六年四月号、如水会)

37 奇妙な地図(文芸春秋、四六年六月号、文芸春秋)

38 転換期の自覚(又信五四号、四九年一月、又信会)

39 橋畔随想 保守の哲学(如水会々報、五三年二月号、如水会)

40 新春随想 不安の連続は安定(四国新聞、三六年一月一日、四国新聞社)

41 日暮硯(日本経済新聞、四五年一〇月一日、日本経済新聞社)

42 柳は緑 花は紅(前進第一〇号、四七年三月二〇日、宏池会)

43 生きがい(観音寺青年会議所二〇周年記念誌、四七年四月、観音寺青年会議所)

- ④ 平衡心と兼愛（又信五三号、四八年一月、又信会）
- ⑤ 納得のいく人生（雄心一〇号、五一年一〇月二五日、雄心会）
- ⑥ 大切な選択（如水会々報、五二年四月号、如水会）

第三部 講演・論文

- ④ 税についての評論と視角（時事通信税経版、三三年八月一六日、三四年五月一八日、時事通信社）
- ④ 最近の通産行政（総経シリーズ二二三号、四四年三月七日、総合政策研究会）
- ④ 七〇年代の日本の産業（淀川善隣館、四五年六月、四六年硯滴V所収）
- ④ 低開発国と日本（国際時評、四五年九月号、鹿島出版会、硯滴 所収）
- ④ 日本の新しい外交（パシフィックコミュニケーション春季号、四七年三月、硯滴 所収）
- ④ 外務大臣に就任して（如水会々報、四七年一月号、如水会）

第四部 インタビュー

- ④ 自民党実力者たちに聞く（朝日ジャーナル、三六年七月九日号、朝日新聞社）

- ④ 私が記者なら（朝日新聞、三六年一〇月一日、朝日新聞社）
- ④ 日本の発見 私は考える（東京新聞、四一年六月二二日、東京新聞社）
- ④ シビリアン・コントロールの所在（中央公論、四一年七月号、中央公論社）
- ④ 農政問答さつくばらん（朝日新聞、四三年一〇月一日、朝日新聞社）
- ④ 大平通産相に聞く（日本経済新聞、四三年二月一日、日本経済新聞社）
- ④ 政権・転換期の主目標（毎日新聞、四五年六月四日、毎日新聞社）
- ④ 「田園都市国家」こそ不況、外圧を乗り切る道（週刊ボスト、四六年一〇月一日号、小学館）
- ④ 総裁候補は語る 大平正芳氏（毎日新聞、四七年六月二三日、毎日新聞社）
- ④ 日中交渉を大平外相に聞く（四国新聞、四七年一〇月九日、四国新聞社）
- ④ 北京・ワシントン・モスクワへの旅（文芸春秋、四七年一月、文芸春秋）
- ④ 大平新蔵相と一問一答（朝日新聞、四九年七月一八日、朝日新聞社）
- ④ どこへ行く「日本株式会社」重役との対話（毎日新聞、四九年八月一六日、毎日新聞社）